

様式2（第3の6関係）

会議の概要

1 会議名 (審議会等名)	令和5年度第2回宝塚市特別職報酬等審議会
2 開催日時	令和5年7月25日(火) 14時00分～16時00分
3 開催場所	宝塚市役所4階 3-3会議室
4 出席委員	委員8名(出席委員:7名、欠席委員:1名) 林委員、岩本委員、小塩委員、神谷委員、岡委員、岡本委員、喜多岡委員
5 公開不可・一部不可の場合の理由	
6 傍聴者数	0人
7 公開の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可 <input type="checkbox"/> 一部不可
8 議題及び結果の概要	<p>(1) 審議概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回審議概要の確認</li> <li>・資料説明</li> </ul> <p>①企画経営部財政課長より財政見通し(令和5年3月作成)について説明</p> <p>事務局 職員数は減少を見込んでいるが、人件費が横ばいであるのは、令和5年度以降の公務員の定年引上げにより、60歳以降の人件費水準が引き上げられるためである。</p> <p>委員 定年引上げで職員の平均年齢が上がり、若い職員が入って来なくて人事行政は大丈夫なのか。</p> <p>事務局 採用に苦労している現状はあるが、65歳まで第一線で活躍してもらえるように研修等も含めて取り組んでいきたい。</p> <p>委員 財政見通しの資料からは宝塚市の目指すビジョンが見えない。子育て世代が住みやすい、住みたいと思えるための明確なビジョンが感じられず残念に思う。</p> <p>委員 普通交付税の見通しに新ごみ処理施設の建て替え分の交付税も含まれているのか。</p> <p>事務局 含んでいる。</p> <p>委員 宝塚市の財政の健全性は実際どうなのか。</p> <p>委員 財政の健全性の判断は難しいと思うが、個人的には市民として安全に暮らせることだと思う。</p> <p>委員 全体のバランスを考えると健全ではないと思う。福祉に充実したまちかもしれないが、道路・施設の老朽化などがある。</p> <p>事務局 施設の保全計画については作成中であり、長期的な保全計画を立ててタイミングを図っていくことが重要だと考えている。</p>

	<p>②給与労務課長より類似団体及び阪神間各市の特別職年収比較、部長級職員との年収比較、特別職の給料・報酬の改定状況及び宝塚市の一般行政職の給与改定状況について説明</p>
委員	<p>・特別職の報酬等の額の決定方法について 特別職の仕事量が分かる資料があれば良い。</p>
委員	<p>仕事量で報酬額を決定するのは難しい。</p>
委員	<p>どのような自治体と比較するかによって変わってくると思うので、比較対象について吟味する必要がある。</p>
委員	<p>これまでしてきた仕事を辞してまで特別職の職に就任しているの、ある程度の見合った報酬は出さないと仕事をきちんとしてもらえない。任期後の生活のこともあるので、在任中の給料・報酬で補填していくという考えもあると思う。</p>
委員	<p>特別職としての魅力も必要になるので、財政が厳しくても報酬額を減額することは安直だと思う。</p>
委員	<p>他市の特別職との仕事量が比較できる資料が欲しいが、比較は難しい。民間企業の社長の給与についても考慮していきたい。</p>
委員	<p>特別職の報酬はほとんど横並びになる。総理大臣の給料を上限として決めている。特別職の仕事は千差万別で比較は難しい。平日の夜遅くまでや土日も仕事をしているので、見合った報酬は必要でなければ、なり手の問題もある。</p>
委員	<p>月々の手取りが分かる資料は準備できるのか。</p>
事務局	<p>例示にはなるが、次回の資料として準備する。</p>
委員	<p>市長の日々のスケジュールは公表しないのか。何をしているか見えないので、広報誌やSNSで発信する工夫をするべきではないのか。</p>
事務局	<p>市長の活動についてはHPに公表している。毎日配信していないが、対外的な仕事については紹介している。また、最近Twitterを開設している。</p>
委員	<p>広報等を見て市長の給料を上げた方が良いという声上がるようになれば良いことだと思う。</p>
委員	<p>市民への満足度のアンケートを実施しても良いと思う。</p>
委員	<p>今回の審議会で決まった報酬額は、次回の審議会までなのか。</p>
委員	<p>一般職の給与改定や物価高騰が起こったとしても増額の改定は審議会を開催しないと決めることが出来ない。</p>
委員	<p>政策等の理由で現在も実施している減額等は行うことができる。</p>
事務局	<p>期末手当の支給率は総理大臣の支給率に準じて変動する。</p>
委員	<p>議員は議会活動以外が見えづらい。</p>
委員	<p>議員の活動は議員によってまちまちだと思う。</p>

委員	副市長、教育長は普段どのようなことをしているのか。
事務局	副市長は庁内での調整の役割や議会での答弁を担っている。教育長は庁内・学校現場での案件対応等を担っている。
事務局	仕事量分かる資料は難しい。表に出せる行事だけでなく、事件・事故などの対応を常にされている。
事務局	担当課に確認し、スケジュールについては可能な範囲で資料として提供する。
	(2)今後のスケジュール
	第3回 8月24日(木) 10時00分からの予定とする。
	第4回 10月10日(火) 10時00分からの予定とする。